医薬品情報 NEWS　　2024.3.28　薬剤科

ロケルマについて

ロケルマ（一般名：ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物）は2020年に販売開始された高カリウム血症改善剤で、当院では2024年2月の薬事委員会で臨床試用薬剤として採択されました。

【作用】
消化管内のカリウムを捕捉して糞中に排泄させます。吸収されるカリウムが少なくなることで血清カリウム濃度を低下させ、高カリウム血症を改善します。

【用法・用量】
開始用量：1日3回、1回10g、2日間（最長3日間）
以後　　：1日1回、1回5g（最高15g/回）
〔血液透析をしている場合〕
非透析日に1日1回5g（最高15g/回）

3日目を投与する場合は血液検査を行い、血清カリウム値が治療目標値に達していないことを確認してください

【服用方法】
約45mLの水に懸濁し、服用します。
水の量は分包5g、10gのどちらも同じです。
この薬は溶けないため、よくかき混ぜ、沈殿する前に飲んでください。沈殿した場合は、再び懸濁して服用してください。

【薬価】

製品名	**新薬価 (2024年4月1日以降)**	薬価 (2024年3月31日まで)
ロケルマ懸濁用散分包5g	**1,024.30**	1,042.10
ロケルマ懸濁用散分包10g	**1,504.60**	1,528.40

※赤字は院内採用薬

【副作用】
重大な副作用　　：低カリウム血症(11.5%)、うっ血性心不全(0.5%)
その他の副作用　：浮腫、便秘(10%未満)

【特徴】
・従来の高カリウム血症改善剤（カリメート、ケイキサレート等）と比べてカリウムの選択性が高く、より高い効果を期待できる。また、マグミットやアルサルミン等の陽イオン含有薬剤と併用しても効果が減弱しにくい。
・非ポリマー製剤であるため、水で膨潤しにくく、経管投与しやすい。
・従来の高カリウム血症改善剤と比べて、副作用として生じる便秘の頻度が低い。
・長く消化管内に留まるため、1日1回の服用でよい（開始用量以後）。
・胃内で水素イオンを吸着し、胃内pHを上昇させる可能性があるため、胃内pHが溶解性に関わる薬剤（イトラコナゾール、フルコナゾール等）との併用に注意が必要。

参考文献・引用文献
各種添付文書、インタビューフォーム、患者向け医薬品ガイド